



1セッション
20分

1日に
1回

6
週間

6週間の間、1日に1回、20分間使用することで
いびきと軽度の睡眠時無呼吸症が大幅に
軽減し、睡眠の質が改善されるという
医学研究報告があります。



いびきを防止、
舌の筋肉刺激トレーニング

*いびきまたは軽度の睡眠時無呼吸症患者 50人の予測コホート調査
**PSQI 指数および ESS 指数により評価

製造元

Signifier Medical Technologies

<http://www.snoozeal.com>

販売元

株式会社MAGnet

〒162-0053 東京都新宿区原町3-19ラズビル

TEL: 03-5291-7188 FAX: 03-3202-5789

<http://www.magnet-japan.com>

nature

CHEST
AMERICAN COLLEGE
of CHEST PHYSICIANS

NHS

DESIGN
AWARD
2020

テクノロジー

Snoozeal® は微弱電流を使用して口中と舌の筋肉を刺激する装置です。

口中と舌の筋肉が引き締められることで舌根の落ち込みが防がれ、気道が開いた状態に保たれます。

その結果、いびきが防止されまた、それにともない睡眠の質の改善も期待されます。

従来の対症療法とは異なり、睡眠中に何らかの装置を装着する必要はありません。



1. E.Wessoleck et al. Intraoral electrical muscle stimulation in the treatment of snoring. Somnologie (Berl). 2018; 22(Suppl 2): 47–52.
2. A.Sama et al. Daytime Intraoral Neurostimulation with Snoozeal® for treatment of Snoring and Mild Sleep Apnea. CHEST Annual Meeting Notes, 2018


Snoozeal

装置の仕組み

1

Snoozeal® のマウスピースをコントロールユニットに接続し、口の中に入れます。これをリモートコントロールまたはスマートフォンアプリで操作します。

2

リモートコントロールユニットまたはスマートフォンアプリにより、コントロールユニットを経由してマウスピース内の電極を起動します。電気信号が舌の筋肉を刺激し、筋肉の緊張を高めます。

3

スマートフォンアプリにより、長期にわたるいびきの変化やSnoozeal® の使用状況を確認できます。



医学研究報告の概要

Snoozeal® の使用による、いびきと軽度 OSA の客観的改善が見られました*

Snoozeal® によるトレーニング後に、軽度の OSA 患者の AHI、ODI、および ESS の平均割合 (%) が減少
(OSA: 閉塞性睡眠時無呼吸症, AHI: 無呼吸低呼吸指数, ODI: 酸素飽和度低下指数, ESS: エプワース眠気尺度)

治療を受けた患者の 70%** に、平均 47% の AHI 指標の減少が見られました



治療を受けた患者の 70%** に、平均 41% の ODI 指標の減少が見られました



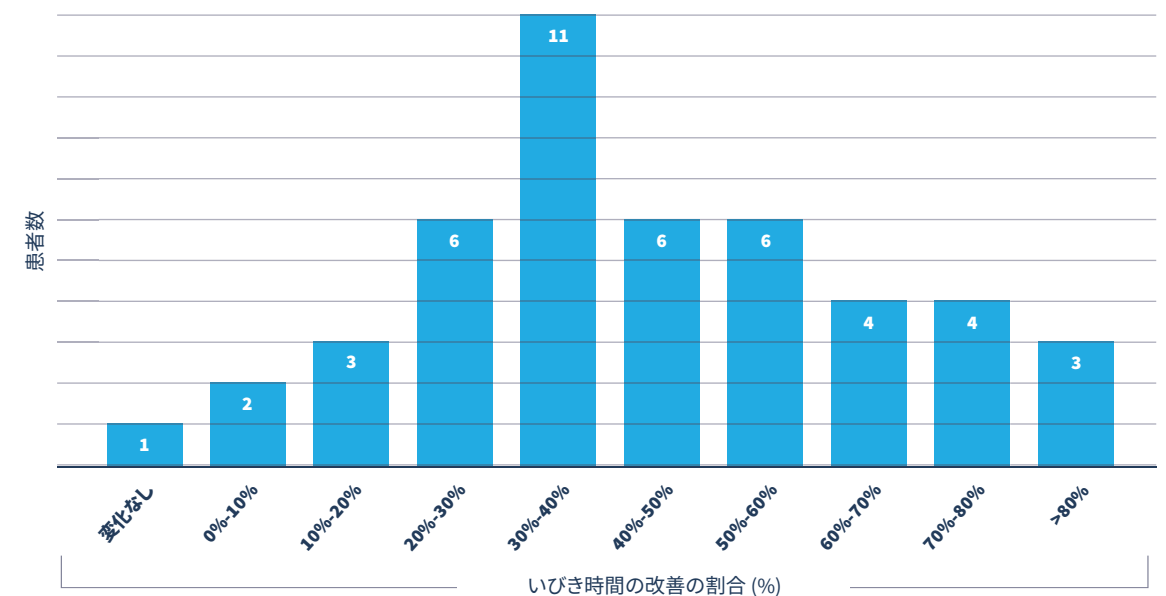
治療を受けた患者の 70%** に、平均 43% の ESS 指標の減少が見られました



* いびきまたは軽度の睡眠時無呼吸症患者 50 人の予測コホート調査、うち 46 人が試用を終了。いびきおよび呼吸の客観的なパラメータを、本装置の使用の前後に、連続した 2 度の夜間睡眠検査において記録。口内の舌刺激 (Snoozeal®) 装置を 6 週間の間、1 日に 1 度、20 分間使用。

** AHI 指標の改善により評価

Snoozeal® によるトレーニング後の 40DB を超えるいびき時間の減少



客観的いびき:

患者の 98% が 40db を超えるいびき時間の平均 44% の減少を達成しています

主観的いびき:

同家で眠るベッドパートナーの 82% がいびきの平均 40% の減少を報告しています